



東京消防庁災害時支援ボランティア

ボランティア通信【第159号】



防火防災訓練における都民指導方法、 習熟訓練を実施



調布消防ボランティア

防火防災訓練での都民指導要領の習熟訓練を実施しました。調布消防ボランティア4名が参加し、下記のとおり訓練を行い、指導技能を錬磨しました。

消火器については、諸元・性能と使用方法の説明から始まり、設置場所について関心を促し、最後は火災発見から初期消火までを総合的に指導する要領を確認しました。

可搬ポンプを活用した放水要領については、基本的な使用方法を確認するとともに、水利及びホース周辺の危険要因、放水時の危険要因について確認し、各危険要因に対する安全管理要領を確認しました。

応急手当については、三角巾を用いた包帯法（止血法・固定法）について、基礎的な救急知識の説明要領と手技のポイントを確認しました。

消防署に配置されたばかりの消防士たちを都民に見立て、実際に訓練指導をするという実践的な訓練ができました

